

柔道の安全対策について

シリーズ

①

“事故ゼロ”を目指して

「安全指導プロジェクト」特別委員会 佐藤 幸夫

表題は、全日本柔道連盟の理事会・評議員会に提案された議案書の一節である。これは、全柔連が柔道にかかる事故防止に組織として取り組む意思表明であり、加盟団体と柔道に親しむ一人一人に、その達成に向けた一層の努力と協力を求めている。

平成24年度には、中学校の授業で武道が必修として全面実施される。ある調査では、柔道・剣道・相撲の中から、柔道を選択する予定の中学校が70%を越えるという。柔道に対する社会の期待が大きい一方で、怪我が心配だと声も聞く。“事故ゼロ”を目指した取り組みが不可欠である。

これまでの取り組み

全柔連では、障害補償・見舞金制度を導入するなどこれまで安全対策に取り組んできた。ところが、制度の適用によって受傷者の救済には一定の成果が認められたものの、事故そのものを防ぐには至らなかった。一方、補償や見舞金の申請が一元的に集約されたことで、それまで把握できなかつた事故状況が具体的な数値として明らかになった。

この事実を重く受け止め、総務委員会内に安全対策部会を新たに設置し、これまでの受傷者救済に加え発生そのものの予防について検討した。「事故防止に特効薬はない」といわれる。具体案の策定に苦慮しながらも、とにかく、今できることから手がけようということで、『安全指導の手引き』を冊子にまとめることにした。しかし、せっかくの手引きも配布しただけでは十分に生かされない。その内容を属性(指導者か競技者かなど)や知識・技能のレベルに応じて丁寧に説明することで、安全対策の全体像や具体的対応などについて理解を深め、個々の実践力を高めることができる。のために、手引きをテキストにした安全講習会の開催を加盟団体に呼びかけた。主催者は、できるだけ多くの人たちが参加できるよう日

程調整に苦慮するなど手探りのスタートではあったが、全国各地で、年間20回程度のペースで開催した。その後、総務委員会安全対策部会が中心になって手引きの改訂を行うなど具体的な取り組みを行っている。

「安全指導プロジェクト」特別委員会の設置

障害補償・見舞金制度のスタートから8年、手引きの作成や安全講習会を行って5年になる。その間、安全に対する意識が徐々に浸透し高まりつつあるものの、残念ながら“事故ゼロ”的課題は達成できていない。安全対策部会では、これまでの取り組みを見直し、一歩進めて概ね次の改善策を提案した。

1 都道府県柔道連盟(協会)に「安全指導担当者(仮称)」を配置
安全対策は個人の熱意や一時的な努力では限界があり、組織的・計画的に行なうことが大切である。そのためには、構成団体ごとに安全対策担当部署や担当者を決め、全柔連と連携・協力した取り組みが必要である。

2 安全講習会の受講を義務化

現在は、講習会開催の有無を各構成団体の判断に任せている。事業のスタート以来、すでに複数回開催した都道府県連盟(協会)や高体連・中体連がある一方でまだの場合もある。また、開催を義務付けても、受講対象者が必ず受講するか心配だと声も聞く。趣旨を徹底するためには、一定期間内に受講を義務化する必要がある。

こうした提案を実効あるものにするためにはクリアしなければならない課題が多く、一委員会の一部会では荷が重い。そのために、各分野の専門家や代表による表記プロジェクトをスタートした。

事故防止に待ったはない。事故防止に対するご理解とご協力をお願いしたい。



冊子「柔道の安全指導」

スピーディなサービス提供が シミズオクトの財産です。

昭和7年(1932年)の創業以来、シミズは時代の変化の対応とともに、業界のスペシャリストとして、多種多様なイベントに携わってきました。その中には、何万人もの会場の設備や、絶対不可能と思われたステージの設計・設営、雨や風や雪の中でのイベントなど、様々な難問に直面しながらも、安心して楽しんでいただけるよう、一つ一つの問題点を確実にクリアしてきました。これらの数え切れないほどの経験は、イベントをまるごとサポートする「シミズオクト」の貴重な財産として、よりスピーディなサービスの提供とともに活かされています。

株式会社 シミズオクト ●イベント運営管理・建物総合管理
本社/03-3360-7051 ●設備業務・広告物設計施工
http://www.shimizu-group.co.jp

伊藤超短波の製品が 日本を代表する選手たちを支えています。

最高のコンディションを保ち、ケガからはより早く回復すること。医療の分野だけではなく、様々なスポーツの現場で、選手のサポートに伊藤超短波の治療器が活躍しています。



伊藤超短波株式会社
〒113-0001 東京都文京区白山1-23-15
TEL. 03(3812)1216(代)・FAX. 03(3814)4587
http://www.itoator.co.jp/

世界の檜舞台に Sブランド

KUSAKURA
I.J.F Official Supplier.

本店 TEL.0721-873-1021(代) FAX.0721-873-1061
東京支店 TEL.03(3626-6081)(代) FAX.03(3626-6008)
大阪支店 TEL.06(3202-483-0271)(代) FAX.06(3202-483-0388)
地元運動店で九櫻印とご指定ください。

JOAS 選手用
(国際大会出場選手用) 最高級背椎
二重椎栗柔衣
●上口部伸縮性抜き
●腰の動きを最大限に
●吸汗速乾性
●吸湿性
●V24,150~V29,400
(税別価格)

元 櫻
全日本柔道連盟公認
早川織機五葉株式会社
本社 〒582-0029 大阪府茨木市上野下11-21
TEL.0721-1201(代) FAX.0721-1180
ホームページアドレス http://www.kusakura.co.jp
Eメール アドレス hayakawa@kusakura.co.jp

畳める柔道場

■壁面収納式
●既存の建物にも設置可能
●床面/手間/スペースの節約
●設置庫不要

Fujitas. http://judo.fujitas.co.jp



「畳める柔道場」が正式採用されました。

宮内庁御用達
懐石料理 青山
TEL:03-3462-5511